

第2回東北七ヶ宿焼展が開催されました



▲展示の様子

12月19日から27日まで、^{すまる}壽丸屋敷(白石市)を会場に、無限陶房主催「第2回東北七ヶ宿焼展」が開催されました。無限陶房は、町で採れる粘土を使い、風土に根ざした陶器の制作・販売を行っています。展覧会では、登り窯で焼成した作品や七ヶ宿焼東北炭流しの新作発表、展示、即売に加え粘土の採取から作品までの工程の展示も行われました。訪れた方は、一堂に並ぶ作品を品定めするなど、大変賑わいました。

消防出初め式が行われました



▲表彰状の伝達が行われました

1月10日、令和3年消防団出初め式が行われました。当日は、五十嵐団長、高橋副団長、梅津副団長、町長、副町長、丹野出張所長等が各地区を巡回し、訓示や年頭のあいさつを行いました。また、団員として永年活躍された方々へ知事から感謝状や宮城県消防協会長より功績等の賞状が伝達されました。各地区では、団員によるポンプ点検、防火査察などを行い、今年一年の無火災・無災害を祈念しました。

つるし雛づくりが開催されました



▲一つひとつ丁寧に作っていました

1月22日、湯原コミュニティセンターで町社会福祉協議会主催の「つるし雛づくり」が行われました。つるし雛(つるし飾り)づくりは、飾り一つひとつに意味があり、子どもの健やかな成長や幸せへの願いが込められ、桃の節句の風習とされています。今回はお雛様を作成し、参加者からは「昨年より作るのが難しいが楽しい」「自分に似た顔の人形ができる」など思い思いに没頭していました。

みんなで広げよう シトラスリボンプロジェクト IN 七ヶ宿

新型コロナウイルスの感染拡大が長期化している中、病気に対する不安だけでなく、万が一感染した場合の周囲の人の視線や噂などに対する不安もあるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスは、誰もが感染する可能性のある病気です。たとえ感染してしまっても、地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せることが大切だという考えから、このプロジェクトはスタートしています。愛媛県の有志から始まり、今では全国各地に広がっている活動です。

七ヶ宿町でも、小山百合子さん(横川)と今野りえさん(関)によってプロジェクトが始動しました。「ただいま」「おかえり」と言い合える、差別や偏見がない優しい空気であることを願い、地域・家庭・職場(学校)の3つの輪を表すシトラスリボンを手作りしています。「このリボンが一人でも多くの皆さんの手に、心に届くことで、自分の言動や行動を振り返るきっかけになり、優しさや思いやりのある心から暮らしやすいまちになる事を願って」というお二人の想いと活動に、町教育委員会も賛同しています。身に着けたい、周りの人に配りたいという方はご連絡ください。

コロナ禍にいてもいなくても、みんなが心から暮らしやすいと思えるまちを一緒につくりませんか？



▲1月20日に小学校を訪問し、子どもたちに想いを伝えました



▲一つずつ手作りし、ラッピングしています

<シトラスグリーン色>
活動の発祥地、愛媛県の柑橘類と、七ヶ宿の大きな木々の緑をイメージした色。

<ブルー色>
水源の町七ヶ宿の清らかで澄んだ水のように、穏やかに流れ広まることを願う色。

●お問い合わせ 小山百合子 ☎37-2126
教育委員会 ☎37-2195

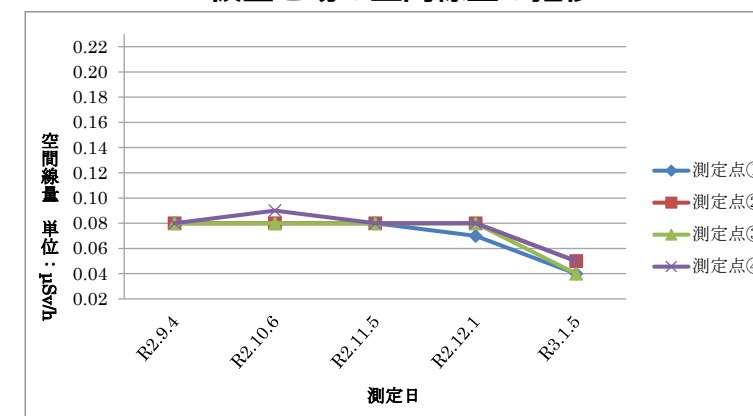
七ヶ宿町放射性物質除去土壌仮置き場の放射能測定結果

1月5日に柏木山放牧場の空間放射線量及び地下水放射性物質量を測定した結果、以下のとおりとなりました。

平成25年5月から空間線量を測定していますが、追加被ばく量が年間1 mSvを超えないように管理され仮置き場が安全に保たれていることを表しています。

※仮置き場内の4点を定点とし測定しています。

仮置き場の空間線量の推移



※空間線量は、積雪の影響で低い数値となっております。

○地下水の測定結果 単位:Bq/kg

調査項目	測定値
放射性ヨウ素 (I-131)	不検出
放射性セシウム (Cs-134)	不検出
放射性セシウム (Cs-137)	不検出

測定開始時から不検出となっております。

●お問い合わせ 総務課 ☎37-2111 (担当:小掠)